

趣味に、仕事に、日々の生活に、

Google

これが

最新・

多彩なサービスが持ち味のGoogleですが、最近、その中身がさらにパワーアップ。定番サービスの便利ワザやテレワークに役立つ新ネタ、さらにはエンタメ系サービスや端末まで、盛りだくさんの活用ガイドをお届けします。

Part 1 アカウントとセキュリティの基本…14p

Part 2 写真&データ保存はフォトとドライブで!…16p

Part 3 定番の検索もどんどん進化中!…20p

Part 4 人気のマップはAIで機能強化!…24p

Part 5 超定番Gmailをもっと賢く使う…28p

Part 6 スマホで使いたい! 翻訳/レンズ/アシスタント…32p

column Chromebookが躍進するなど、
Google製品が続々登場!…34p

Part 7 リモートワークが快適になる最新ネタ…36p

Part 8 YouTubeで学ぶ! 便利活用法…42p

Part 9 Android TVって何だ? どんなことができる?…48p

Part 10 ネット動画が楽しめる4Kメディアプレーヤー比較…49p



アカウントとセキュリティの基本

しのはらよしお
解説 篠原義夫
(ガジェットライター)

●アカウント設定を開いてみよう



iPhoneの場合、アカウント設定は、「Google」アプリ画面右上のアカウントアイコン→「Google アカウントにアクセス」から開ける。



「セキュリティ」項目ではログイン時の2段階認証設定のほか、パスワードマネージャーや使用中のデバイスの確認などを利用できる。

●プライバシーを管理してみよう



「データとカスタマイズ」項目では「プライバシーに関する提案」を受けられる。アクセス履歴や位置情報の記録もここで制御可能だ。

●2段階認証を設定する



2段階認証時のログイン許可を出したり、SMSや音声通話で確認コードを受け取ったりもできる。

※iPhoneでは「Googleアカウントにアクセス」。

「Google アカウント」管理にアクセスしない! 「Google フォト」や「Gmail」といったGoogleのサービスや、Android端末を利用している人は、すでに「Google アカウント」を取得しているはずだが、このアカウント

一つで、Googleのすべてのサービスを利用することができ。ただし、複数サービスにひもづいているので、メールやアドレス帳などのプライバシーを握られているともいえる。そのため、セ

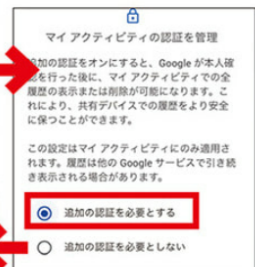
キュリティ対策は念入りに施しておきたい。アカウント設定は、パソコンではGoogle検索サイト、スマホでは「Google」アプリの画面右上にあるアカウントアイコンから呼び出せる。アカウントアイコン→Googleアカウントを管理(※欄外参照)を開くと、「Googleアカウント」のホーム画面が表示

される。ここではプライバシー診断やおすすりめ設定を確認できる「データとカスタマイズ」や、ログイン時の2段階認証などを設定できる「セキュリティ」など、多数の設定項目がそろっている。ほかにも、プライバシーやセキュリティ対策に有効な機能がいくつもエックしておきたい。

● アクティビティ閲覧に本人確認を入れてセキュリティを高める



Googleのアカウントアイコンから「Googleアカウントを管理」(または「Googleアカウントにアクセス」)を開き、「データとカスタマイズ」の項目から「マイアクティビティ」を選択。



「マイアクティビティの認証を管理」を開いて、追加の認証など本人確認設定を完了させよう。



本人確認が有効になると、認証を行わない場合、アクティビティの内容が表示されなくなる。

Googleの「アクティビティ」では、検索内容や閲覧サイトなど、多彩な行動履歴が記録されている。アクティビティの閲覧は「Googleアカウントの管理」にある「アクティビティとタイムライン」の「マイアクティビティ」から可能。自分の行動を振り返る際に役立つ反面、万が一、漏洩ですれば重大なプライバシー侵害

要求されるようになる。こうしたりリスクを避けるには、アクティビティ表示の際に本人確認を義務付けるのが効果的。アクティビティ画面の「アクティビティの認証を管理」の項目から本人確認を有効化しよう。これでGoogleアカウントの2段階認証が



アクティビティの履歴を他人に見られないようにするワザ

つながりかねない。

こうしたりリスクを避けるには、



パソコンもスマホもパスワード管理ならGoogleにお任せ!

ブラウザの「Chrome」

セキュリティ」の「パスワードマネ

利用時などに保存したパスワードは、Googleアカウント設定に保管される。いったんパスワードを記録しておけば、次回以降のログインは自動入力してくれるようになるので、非常に便利だ。保存したパスワードを確認したときは、まずGoogleアカウント設定を表示しよう。次に「セ

キュリティ」の「パスワードマネージャー」を開くと、これまで保存したパスワードがリストアップされる。内容の編集も可能なので、パスワードを変更した際はここで修正することもできる。また、パスワードの強度をチェックできる機能もあるので、不正アクセスが心配な人は一度は試しておいたほうがいいだろう。

● 保存したパスワードは「パスワードマネージャー」で確認できる



サイトやアプリのパスワードは、「Googleアカウントにアクセス」→「セキュリティ」→「パスワードマネージャー」に記録されている。



「パスワードチェックアップ」では、類推されやすかったり、同じフレーズだったりなど、強度の弱いパスワードを総ざらいしてくれる。



各パスワード項目を開くと詳細画面が表示される。内容を修正することも可能だ。

写真&データ保存は

フォトとドライブで!



「無料で容量無制限」が終了したが、無料をキープする対策はこれ!

「Googleフォト」は、この

5月いっぱいまで無料かつ容量無制限での写真保存を終了した。無料

をキープしたいなら、基本プランの「15Gバイト」に収まるように使うのが原則。まず、Google eフォトアプリの設定を開いて

● フォト内だけでなく不要なデータを徹底的に削除しよう



アカウントの残容量を確認し、不足している場合は、Googleドライブなどからゴミ箱内を含む不要なファイルを削除しよう。

Gmailの検索欄に「has:attachment larger:5mb」と入力すると、5Mバイト以上の添付ファイル付きメールだけを抽出してくれる。

抽出して削除しよう。

例えば、ドライブでは「ゴミ箱」内のファイルも容量にカウントされるので注意。Gmailでは、大きな添付ファイルが容量を消費しやすい。検索ボックスから、例えば5Mバイト以上の添付ファイル付きメールを抽出して削除しよう。

「アカウントのストレージ」から

ストレージ容量を確認しよう。フォトは、Googleドライブ

やGmailと容量を共有しており、ほかのサービスが容量をひっ迫させている可能性もある。例えば、ドライブでは「ゴミ箱」内のファイルも容量に



フォトやドライブが容量不足になったら、有料プランも検討しよう

基本プラン（15Gバイト）の容量が足りなくなると、Google

eフォトなどのデータ整理を余儀なくされる。それでも空き容量を捻出できないというなら、いっそ

「Google One」の有料プランに加入してしまうのも手だ。

● 有料プランにはスマホアプリやブラウザーから加入できる



Googleフォトアプリでは「ストレージの管理」設定などから有料プランに加入できる。

「Google One」公式サイトからも加入可能。割安な年額コース（2500円）も選べる。

から無料のサポートが受けられる。

の割引やGoogle Playクレジットのキャッシュバックも受けられるという特典も用意。さらに、問い合わせがあるときも、各サービスの専門スタッフから無料のサポートが受けられる。

実は、Google Oneは

ほかのクラウドサービスと比べても遜色なく、最も安価な月額2500円のプランで使える容量は100Gバイトあるので、まずはこの

プランから始めるといいだろう。加入するプランによってはホテル

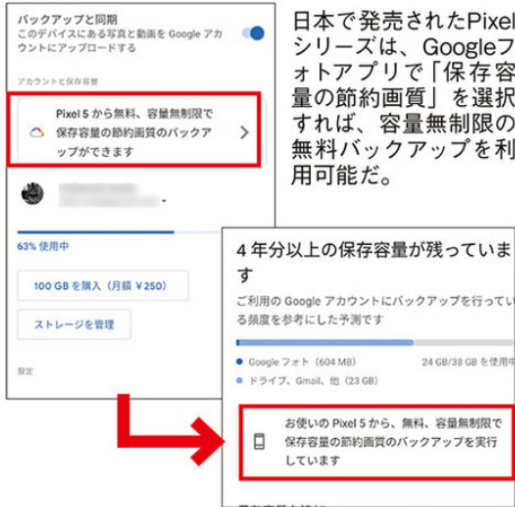
Google丸かじりっ! **これが最新・最強ワザ!**

● GoogleのPixelなら容量無制限 バックアップが引き続き無料!

Google Pixel 5/4a (5G)



Pixelの現行機種はPixel 5、Pixel 4a (5G)、Pixel 4aの3モデル。上位2機種は5G通信にも対応するほか、5でも実売価格例で7万4800円と高コスパを誇る。



日本で発売されたPixelシリーズは、Googleフォトアプリで「保存容量の節約画質」を選択すれば、容量無制限の無料バックアップを利用可能だ。

Googleフォトの無料かつ無制限バックアップはすでに終了したが、実は引き続き利用する奥の手がある。それはGoogle製スマホの「Pixel」シリーズを使用するというものだ。日本では発売されたPixelでは、「節約画質」(旧称「高画質」)なら、写真でも動画でも容量無制限でバックアップ可能(Pixel

13は2022年1月まで元の画質でも無料)。さすがにGoogle製だけあって、特典の内容も贅沢だ。もし、スマホの買い替えを考えているなら、要チェックだ。ただし、無制限バックアップの対象はあくまで「Pixel」に保存した写真や動画のみ。ほかの端末からバックアップしたデータは対象外となるので注意しよう。



Androidスマホの買い替えで Pixelを選ぶのも手だ!

● スマホからどこでも写真プリントを 注文できる!



まずGoogleフォトアプリで目的の写真を開いて上方向にフリック。写真の詳細情報が表示されたら、「写真(プリント)」を注文(プリント)アイコンをタップする。



プリントするのが1枚だけなら「次へ」をタップ。ほかにもある場合は「他の写真を追加」から複数枚の写真を選択することも可能だ。



注文内容を確認後、「注文を確定」をタップすると「プリント予約番号」が発行されるので、店頭のマルチコピー機で番号を入力しよう。

数枚程度のスマホ写真の場合、わざわざ量販店などに出向くのもめんどろっどだし、かといってプリンターを所有していない人もいるだろう。そんなときに重宝するのが、この5月から始まったGoogleフォトの「写真プリント」機能。ネット経由で写真プリントを注文し、セブンイレブン店舗にあるマルチコピー機で印刷できる。

利用方法は簡単で、Googleフォトで写真の詳細メニューから「プリント(iOSでは写真)」を注文し、画面の指示に従って画面を数回タップしていくだけ。あとはセブンイレブンの店舗に向き、発行された「プリント予約番号」をマルチコピー機に入力すればいい。料金も1枚40円と比較的リーズナブルだ。



アプリからセブンイレブンで プリントが簡単にできる!

Google丸かじりっ! **これが最新・最強ワザ!**

● Googleドライブからファイルの過去バージョンを入手する



ブラウザー版Googleドライブから目的のファイルを選択。次に右クリックメニューまたは画面右上にある「⋮」から「版を管理」をクリックする。



入手可能なバージョンがダイアログで表示される。保存日時を目安に必要なバージョンを見つけたら右端の「⋮」をクリックしよう。



メニューの「ダウンロード」を選択すると、過去のバージョンのダウンロードが開始する。

Googleドライブに保存したファイルなら、過去バージョンに戻せる可能性がある。というのもGoogleドライブは「履歴機能」を備えており、ファイルの「過去バージョン」(版)を自動記録しているからだ。原則、保存可能な版は最大100個まで、各版は保存後30日がたつと削除されるという制限はあるが、それでもフ

「ダウンロード」を実行しよう。↓
 理」を選択。あとは、版のリストから各バージョン右端の「⋮」↓
 ブラウザー版Googleドライブで利用可能。まず、マイドライブ内から目的のファイルを右クリックして、メニューから「版を管理」を選択。あとは、版のリストから各バージョン右端の「⋮」↓



ファイルを以前保存した状態に戻したいのだが……

Googleドライブに保存した

ファイルの過去バージョンを入手できる手段があるのはありがたい。ファイルの過去バージョンは、

● Googleドライブのファイルをおオンラインでも利用できるようにする



パソコンではChromeのブックマークバーにある「アプリ」から「ウェブストア」にアクセスし、「Google オフラインドキュメント」を導入する。



パソコン版ではGoogleドライブにアクセスして、設定→「全般」→「オフライン」をチェックして、オフライン利用を有効にする。



目的のファイルを選択し、ファイルメニューから「オフラインで利用可能」をオンにする。

手順は、Googleドライブ
 うになる。
 設定を事前に行っておくだけで、オフライン環境でも作業できるようになる。

手順は、Googleドライブ
 手順は、Googleドライブ
 手順は、Googleドライブ
 手順は、Googleドライブ



ネットにつながっていないパソコンでファイルを編集したい

Googleドライブは、ネット

に保存した文書ファイルの右クリックメニュー、もしくは開いた文書からファイルメニューで「オフラインで使用可能」をオンにする。

環境では使えないと思ったら大間違い。Googleドキュメント

の違い。Googleドキュメント

／スプレッドシート／スライド形式のファイルなら、ちよつとした

設定を事前に行っておくだけで、

オフライン環境でも作業できるようになる。

手順は、Googleドライブ

手順は、Googleドライブ

手順は、Googleドライブ

手順は、Googleドライブ

手順は、Googleドライブ

手順は、Googleドライブ

手順は、Googleドライブ

手順は、Googleドライブ

手順は、Googleドライブ

手順は、Googleドライブ

手順は、Googleドライブ

手順は、Googleドライブ

手順は、Googleドライブ

手順は、Googleドライブ

手順は、Googleドライブ

定番の検索もどんどん進化中!

みやしたゆたか
解説 宮下由多加
(ITライター)



特定の単語や文章が含まれているページだけを検索する

「あの格言って誰がいったんだっけ？」など、少し長い文章に関して調べたいときがある。しかし、通常の検索方法で長い文章を検索すると、一部分だけを含むウェブページも結果に表示されてしまう。これでは、意図するページを

見つけることが難しい。

そこで利用したいのが「フレーズ検索」という手法だ。指定した単語や文章に完全一致したウェブページだけを表示できるので、調べ物の際にはかなり重宝する。

検索方法は、調べたい語句を

●フレーズに完全一致するものだけを表示させる



←フレーズ検索は、調べたい語句や文章を「” ”」のダブル引用符で囲んで検索を実行する。

→検索結果には、そのフレーズ全体を含んだウェブページだけが表示される。

「” ”」（二重引用符）で囲むだけ。そのまま検索を実行すれば、フレーズを含むウェブページだけがヒットする。格言やことわざはもちろん、歌詞やセリフなどを調べたいときにも便利だ。



検索結果にアダルトコンテンツを表示したくない

子供や家族と一緒にスマホやパソコンを使う場面で、検索結果にアダルトコンテンツが表示されるのは避けたい。露骨なキーワードでなくても、うっかりアダルト作品のタイトルなどがヒットすることもあるため、気をつけるべきだ。

そこで便利なのが、セーフサーチ機能。これを有効に設定するだけで、検索結果から露骨な表現を含むコンテンツを高い精度で除外できる。設定は、Google 検索のトップページ下の「設定」↓

「検索設定」から行えばいい。

●「セーフサーチ」でアダルト情報を除外する



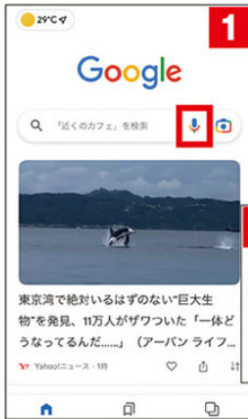
←Google トップページ下の「設定」をタップし、「検索設定」をタップする。

→「不適切な検索結果を非表示にする」を選択し、ページ最下部にある「保存」をタップする。

なお、セーフサーチは、Google の検索結果表示のみに機能する。アドレスを直接入力してアクセスするような場合、アダルトコンテンツの表示を防止できないわけではないので注意してほしい。

Google丸かじりっ! **これが最新・最強ワザ!**

●音声検索でキー入力不要で検索する



1 ←iPhoneではGoogleアプリをインストールし、起動後にマイクアイコンをタップして利用する。



2 ↑パソコンやAndroidは、Googleのトップページで、検索欄右のアイコンをタップすればいい。また、ブラウザが「Chrome」であれば、AndroidでもiPhoneでもアドレス欄から利用できる。



3 ←マイクアイコンをタップすると、音声認識用の画面に切り替わる。ここでキーワードを発声すればいい。

音声検索を使えば、簡単に検索できる。パソコンの場合は、Googleの検索欄にあるマイクのアイコンをクリックし、キーワードを発声すればいい。

スマホの場合は、Androidなら同様の手順でOK。iPhoneの場合は「Google」アプリか「Chrome」を使うのがおすすめだ。こちらも手順と

しては、マイクアイコンをタップし、キーワードをいえばOK。

なお、複数キーワードを組み合わせた場合は、一つめのキーワードに続いて、すぐに二つめを発声しよう。間があると、一つめだけで検索されてしまう。また、「?」などの一部記号はスマホなら音声で入れられるが、パソコンの場合は対応していない。



キーボードを使わずに 検索することはできる?

●検索ツールで検索結果を絞り込む



1 ←「Chrome」で検索結果のカテゴリ表示を左ヘスワイプし、右端にある「検索ツール」をタップ。フィルターをタップして絞り込み対象を選択する。



2 ↑使えるフィルターは、検索結果の内容などにより異なる。例えば「ニュース」を選べば、関連度順や日付順の並べ替えが可能。



3 ←最も詳細に絞り込めるのが「画像」の検索。スマホでは左端のフィルターアイコンをタップすると、色などで絞り込める。

単純なキーワードだと、検索結果が多すぎて目的の情報にたどり着くのに苦労する。Googleでは、「画像」「ニュース」「ショッピング」など、情報の種類を指定することで検索結果をフィルターリングできる。

ここから、さらに結果を絞り込みたい場合は、「検索ツール」を活用しよう。ウェブページの更新日時、関連度などによる絞り込みが可能だ。特に画像の場合は、画像の色、ライセンス種別などのフィルターで詳細に指定できる。

なお、検索ツールで表示されるフィルターは、検索内容と検索結果の種類、デバイスの種類によっても異なる。検索結果が大量にヒットしてしまう場合は、これらのフィルターを賢く使いこなそう。



意図しない検索結果がたくさん 出てきた。絞り込みのコツは?

●Google画像検索で被写体の情報を調べる



↑スマホの場合は「Google」アプリを起動し、カメラアイコンをタップ。そのあとの画面で写真アイコンをタップし、端末内の画像を選択と検索できる。



↑スマホで画像を検索するには、「Google」アプリでキーワード検索後に画像を表示し、長押しメニューから「Google レンズで検索」をタップする。

被写体について知りたいときは、「Google 画像検索」を使えば、関連情報や類似画像を調べられる。例えば、猫の写真で検索すれば、その猫の種類や餌などの情報がわかる。利用手順は、パソコンの場合はGoogle 画像検索のページから画像をアップロードするかURLを指定して検索する。スマホの場合は、Google アプリを通じて、端末内の画像やウェブ上の画像を検索できる。



写真に写っている物について調べたい!

●新型コロナの関連情報を網羅して表示



↑「COVID-19」と入力して検索すると、画面上部に新型コロナウイルスの関連項目がまとめて表示される。



↑位置情報とも連係しており、自治体別の感染者数やワクチン情報もすばやく表示できる。

なかなか収束の気配が見えない新型コロナウイルス。感染者数などが気になるところだが、個別に情報を検索するのは効率的とはいえない。詳しく調べたいときは「COVID-19」と検索してみよう。感染者の統計情報はもちろん、関連ニュースなどもまとめて表示できる。また、位置情報と連係し、行政機関が発信した関連ツイートなども表示されるので、多角的な情報収集が可能となっている。



新型コロナウイルスの情報を効率的に検索したい

●アスリートや芸能人が自ら動画で回答



↑動画に対応した著名人の名前を検索すると、下部に「よくある質問」が表示されるので、見たい回答の動画を選択しよう。



↑まるで自分だけに語りかけてくれるように感じるのが動画の特性だ。ふだんの姿とは異なるスターの素顔に出会えた感じがする。

Google 検索が昨年5月から提供を始めたのが、著名人が動画で質問に回答してくれる機能。例えば、NBA選手の「八村塁」で検索すると、「よくある質問」が表示され、質問に対する回答動画を視聴できる。質問内容は、これまでGoogle で検索された人気の質問やトレンドなどから生成。ほかにも、サッカーの長友佑都、タレントのローラなど、数十人の著名人動画を公開している。



有名人を検索すると、本人が質問に回答してくれる!?

Google丸かじりっ! これが最新・最強ワザ!

● 拡張子を指定してファイルを検索



↑例えば、経済統計に関するPDFファイルを探すなら、「経済統計 filetype:pdf」と入力して検索を実行すればいい。

↑検索結果にキーワードに関するPDFが表示される。各ページの横に、「PDF」というタグが付いているのがわかる。

ネット上で公開されている資料を探したいときに覚えておきたいのが、ファイル形式を指定して検索するテクニクだ。

例えば、PDF文書を探す場合、キーワードのあとに「filetype:pdf」を加えて検索すると、PDFだけがピンポイントでヒット。同様に、エクセルのファイルを検索したいなら、拡張子部分を「xlsx」に、ワードのファイルなら「docx」に変更すればいい。

Google 検索
PDFやエクセルなど、特定のファイルをピンポイントで検索

● 検索するだけで単位を換算できる



↑「30ガロン」のように、単位は日本語表記のままでも検索OK。日本人におなじみの単位に換算して表示してくれる。

↑最初の検索でわかりにくい単位で換算された場合は、数値の下の単位部分をタップして好きな単位に変更できる。

海外に関するニュースなどを見ていると、日本人にはなじみのない単位が頻繁に登場する。数値を聞いても、どれくらいの量になるのかイメージしにくいのが、Google検索なら一般的な単位に換算できて便利だ。

例えば、「30ガロン」と検索すると、リットルで換算して表示してくれる。また、換算単位は必要に応じて変更も可能。単位に関する知識が身につくので、勉強や仕事にも役立つ。

Google 検索
ニュースに出てくるよくわからない単位を調べたい

Part 3

● 人気キャラを現実空間内にバーチャル表示



↑スマホからGoogle検索で「ウルトラマン」と検索し、結果内にある「3D表示」をタップする。

↑「周囲のスペースに表示する」をタップし、スマホをゆっくり回すと、部屋にウルトラマンが出現。キャラは拡大・縮小、回転が可能だ。

Google検索でもしるいのが、動物やキャラクターを実際の空間にバーチャル表示できるAR機能。この4月からは、新たにハロウィーン、ガンダム、ウルトラマンなど、14種類の人気キャラが加わり、楽しみが広がった。

AR機能の利用は、スマホからキャラクター名を検索し、「3D表示」↓「周囲のスペースに表示する」の順番でタップする。大好きなキャラを自分の部屋に登場させ、遊んでみよう。

Google 検索
AR機能にキティやガンダムなど日本の人気キャラが登場

人気のマップはAIで機能強化!

いまにしあやみ
解説 今西絢美
(ライター)



目的の地までの経路を検索し、 終電時刻も調べたい

「Googleマップ」を日ごろから愛用している人は多いだろう。現在の地の周辺情報を調べるのはもちろん、徒歩や車、電車、バス、タクシーなど複数の交通手段を利用した経路検索もできるのが大きな魅力だ。

●電車、バス、徒歩を利用した経路検索だけでなく終電検索も可能



「スポット」タブの検索窓に目的地を入力し、メニューにある「経路」をタップする。

電車を利用する人であれば、外出時に気になるのが終電の時間。Googleマップは終電検索にも対応しており、通常の経路検索時に終電利用の経路も調べられる。電車での経路を検索したあと、「出発時刻」をタップし、「最終」をタップすると、終電を利用する経路が表示される。電車だけでなく、駅からバスを使ったり自転車を乗ったりするルートも調べられるので、目的に合った移動方法での経路がわかるのがありがたい。



新型コロナウイルスの感染状況や 飲食店の口コミ情報が知りたい

Googleマップは地図に重ねて表示する「レイヤー」が充実しているのも特徴だ。新型コロナウイルスの関連情報がわかる「COVID-19関連情報」というレイヤーでは、地図上で人口10万人当たりの7日間平均の新患数などが

●コロナ禍だからこそ気になる感染状況や飲食店の情報を確認



検索窓右下のレイヤーアイコンをタップして、「COVID-19関連情報」を選択する。

ページで、ユーザーの口コミや安全対策などを参照する。また、飲食店の詳細ページでは、住所や営業時間、利用者による口コミだけでなく、テイクアウトや宅配に対応しているかどうかも確認できる。さらに、店の安全対策がわかる項目もあり、スタッフのマスク着用や検温、席の消毒を行っているかなどがわかるので、店選びをする際の参考にしよう。

Google丸かじりっ!これが最新・最強ワザ!

●Googleマップのリンクや自分の現在地を知らせよう



地図を送りたい地点を長押しし、「共有」をタップ。URLをメールやLINEで送ろう。



プロフィールアイコンから「現在地の共有」をタップすると、自分の居場所を教えられる。

待ち合わせに便利なのが共有機能だ。共有したい場所を長押しすると「指定した地点」として表示されるので、「共有」をタップする。メールなど共有方法を選ぶと、地図のURLが本文に入力される。メールを受け取った相手はURLをタップすると、先ほど指定した場所の地図が表示される仕組みだ。

また、自分の現在地を相手に知らせたい場合は、「現在地の共有」機能を使うといいだろう。



マップで待ち合わせ場所を共有したい

●事前に渋滞情報を確認してカーナビ感覚で使える



レイヤーの一覧から「交通状況」をタップすると、道路の渋滞情報が表示される。



空いている道は緑、混んでいる道は赤く色分けされる。「ナビ」では音声案内も可能。

車での移動は、目的地への到着時刻が渋滞状況に左右されやすい。カーナビではそういった渋滞状況を加味した経路を教えてくれるが、Googleマップでも渋滞情報が確認できる。

渋滞状況を表示するには、レイヤーアイコンをタップし、「交通状況」のレイヤーを選択しよう。どの道が混んでいるのかが一目瞭然になり、経路検索結果として表示されたルート上でも、どの部分が混むのかを把握しやすい。



目的地までの道路の渋滞状況を確認する

Part 4

●実際の画像の上に案内が表示されるのでわかりやすい



経路検索結果で、徒歩の箇所「ライブビュー」と表示されれば利用可能。



周辺の建物や店、看板にカメラを向けるとナビゲーションが表示される。

地図を見ながら移動するのが苦手な人の多くは、自分の歩いている方向と地図の示す方向が合っているのがわからない。そんな人におすすめなのが「ライブビュー」機能だ。

経路検索で徒歩での移動部分に「ライブビュー」と表示されていれば、ここをタップするとスマホのカメラが起動し、実際の景色の画像の上に案内用の矢印などを重ねて表示する。著名な高層ビルや観光スポットなども確認できる。



方向音痴でも安心!「ライブビュー」は経路を実際の風景で表示

●坂道やトンネルなど自転車で
走りにくい道を選けた経路を提案！



移動手段で自転車マークを選ぶ。時間や距離だけでなく、高低差や目的地の混雑度もわかる。

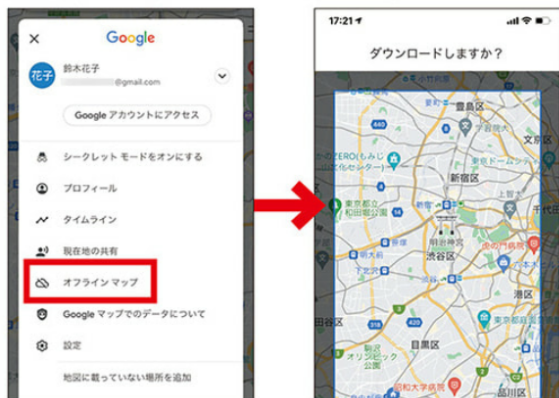
移動時の詳細が表示される。「開始」をタップするとナビが開始。音声案内にも対応。

人込みを避けたい、運動不足を解消したいなどもある。自転車を利用する人が増えている。自転車での移動に便利なのが、昨年9月から利用できるようになった自転車での経路検索だ。現在、東京や大阪など10都道府県で利用できる。自動車ルートとは違い、交通量の多い道の走行をできるだけ控え、急な坂やトンネルなどを避けたコースを提案してくれる。音声ガイドアシスト機能もあるので、ナビとして活用しよう。



自転車でも目的地まで
行きたいルートを
検索する

●外出前に自宅のWi-Fiにつないで
地図をダウンロードしておこう



マップ上のプロフィールアイコンをタップして、「オフラインマップ」をタップする。

ダウンロードする地図の範囲によって容量が変わる。ある程度の空き容量を確保しよう。

Googleマップは地図をダウンロードできる機能がある。ダウンロードした地図は通信圏外でも利用できる。海外でインターネットが使えないときや、データ通信量の消費を抑えたいときにも有効。Wi-Fiに接続してダウンロードすれば、データ通信量も発生しない。ダウンロードした地図は、端末内に保存される仕組み。広範囲の地図を保存するとストレージ容量を圧迫するので注意しよう。



ネットが使えなくても
大丈夫！オフライン
マップで通信容量節約

●ストリートビューで
街の移り変わりを楽しもう



ストリートビューを選び、画面左上のメニューから時計のアイコンをクリック。年代を選んで写真をクリックすると、選択した年代の当時の様子が表示される。



Googleマップには、実際の街の写真が見られる「ストリートビュー」という機能がある。初めて訪れる土地や、自宅の近所などを見るときもおもしろい。パソコン版のストリートビューには、更新された写真の年代をさかのぼって表示できる「タイムマシン」というユニークな機能がある。場所によっては数年で大きく様変わりしているので、かつての景色の中を歩き回ってみてはいかがだろうか。



表示している場所の
昔の様子を見たい

Google丸かじりっ! これが最新・最強ワザ!

●自動的にルートを確認するので過去の旅行を振り返るのに最適



利用するには、マップでプロフィールアイコンをタップして「タイムライン」を選択する。

移動ルートや移動手段などが一目瞭然。日付別やスポット別などの表示切り替えも可能。

散歩や旅行で自分が移動したルートを確認するのに、「タイムライン」という機能が役立つ。スマホのGPSを利用して、実際に移動したルートをマップ上に記録してくれる。データは第三者には公開されないのが安心だ。

タイムライン上には立ち寄った場所や駅、移動手段などのデータも残るので、日記のような感覚で使える。「Googleフォト」を利用してしていると、撮影した写真も同時に記録される。



最近訪れた場所をもう一度確認したい

●プライバシーを守りながらマップアプリを使える



シークレットモードをオンにすると、画面上部にそれを利用中であることが表示される。

「Googleアカウントの管理」→「データとカスタマイズ」→「ロケーション履歴」と進み、「…」をタップし、「設定とプライバシー」を選ぶと、履歴が削除できる。

ブラウザの「Chrome」と同様、Googleマップにも「シークレットモード」が用意されている。プロフィールアイコンをタップして「シークレットモードをオンにする」をタップすると切り替えられ、検索履歴やロケーション履歴などが記録されなくなる。

また、自分の移動した履歴である「ロケーション履歴」を消すこともできる。プライバシーが気になる人は、これらの機能を活用しよう。



履歴などを残さずにマップを利用したい

Part 4

●ターミナル駅内の移動はインドアライブビューがあると安心



執筆時点で利用可能なのはJR東日本の東京駅、渋谷駅、新宿駅などで、対象は順次拡大予定。

最寄りのエレベーターやエスカレーター、改札口、トイレなどの場所がARで確認できる。

ターミナル駅や空港、商業施設などは、地図を見るだけでは移動経路がわかりにくい。そんなときに便利なのが、Googleマップの「インドアライブビュー」だ。屋外のライブビュー機能と同様、建物内でも正確な高度と位置を判別して、移動経路をARで確認できる。階数をまたがった移動にも対応し、乗り換えなども案内してくれる。この7月に開始したばかりで、現在はJR東日本の一部の駅のみで使える。



東京駅や渋谷駅をライブビューで道案内してくれる!

超定番 Gmail にも iPhone にも最適!

やまざきりかこ
解説 山崎理香子
(ライター)



aha hamo、popovo、LINE MO にも iPhone にも最適!

2021年3月からスタートし

た、大手携帯キャリアの ahamo や popovo、LINE MO といった新料金プラン。月額料金が割安で 5G にも対応するなど魅力が多いが、キャリアメールが利用できないというデメリットもある。

そういった新プラン利用者にお

すすめのメールサービスが、Gmail だ。端末の種類や OS にかかわらず無料で利用できるため、キャリアメールが使えない新プランや格安 SIM ユーザーの心強い味方となる。もちろん、iPhone でも利用できる。

● 同じアカウントをスマホ、パソコンなど複数端末で利用可能



端末やキャリアを乗り替えても利用できる Gmail は、メインのメールとして使うのにも便利。ただし、iPhone の場合は、「AppStore」からアプリをインストールする必要がある。

複数の端末やアカウントを自在に切り替えて利用できるのもメリット。上の写真はパソコン版。ne でも利用できる。加えて、Google のビデオ会議ツールとの切り替えを円滑に行えたり、自動で判断した重要度の高いメールを優先的に表示させたりといった利便性の高さも魅力だ。

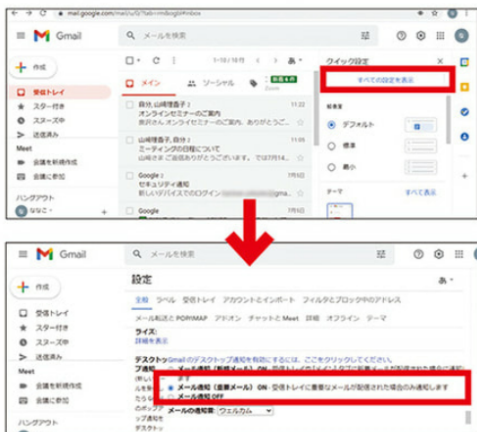


無駄な通知が多すぎる場合は重要なメールだけを通知可能!

受信するメールが多いとそのぶん通知も増え、作業に集中できなくなる。かといって、まったく無視すると重要なメールを見落とす可能性がある。そんなときは、受信通知を重要なメールのみに限定する機能が便利だ。Gmail が

独自に「優先度が高い」と判断したメールを受信したときのみ、ポップアップ通知が届くようになる。無駄な通知が抑えられ、大切なメールに気づきやすくなる。パソコンの場合は「すべての設定」で「メール通知(重要 ON)」をクリック。スマホ

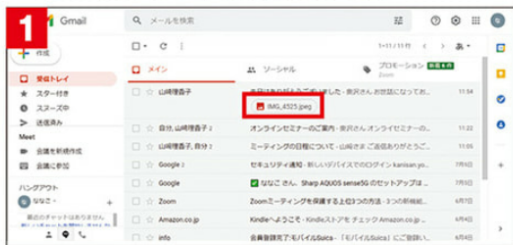
● 重要なメールが無駄な通知に埋もれてしまうのを防ぐ



パソコンの場合は、歯車のアイコンをクリックして「すべての設定を表示」をクリック。「全般」タブで「デスクトップ通知」欄の「メール通知(重要) ON」をクリックすれば完了。

をクリック。スマホの場合は「設定」でアカウントを選択し、「通知」を「高優先度のみ」に設定しよう。なお、重要度の判断は AI が行うため、分別ミスが起こる可能性がある点に留意しておこう。

● 画像をいったんダウンロードせず 直接保存できるようになった



受信トレイから該当メールを開く。画像アイコンをクリックしてもいい。



メールを開いたら、保存したい画像にカーソルを合わせて右下の「フォトにコピーを保存」をクリック。



確認画面が表示されたら、「保存」をクリック。画像のコピーがフォトに保存される。

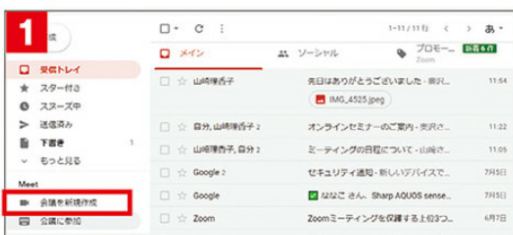
家族や友人からGmailで写真を受け取ることもあるだろう。添付画像をGoogleフォトに保存する際、これまでは、画像を一度ダウンロードし、そこからGoogleにアクセスして画像をアップロードする必要があった。しかし、5月から添付画像を直接Googleフォトに保存できるようになった。方法は、該当メ

ールを開いて添付画像にカーソルを合わせ、「フォトにコピーを保存」をクリックするだけ。また、受信トレイに表示された画像アイコンをクリックし、画面右下のアイコンをクリックしても保存できる。保存の際は、無料アカウントで利用できる15Gバイトのストレージの上限に達しないように注意が必要だ。



Gmailに添付された画像を Googleフォトに直接保存する

● ビデオ会議とチャットがGmail内で行える



Gmail内でビデオ会議を開催するには、画面左側の「会議」をクリック。メニューから「会議の新規作成」を選択する。



「今すぐ開始」をクリックすると、ビデオ会議が始まる。メンバーを招待したいときはリンクをコピー。



チャット中は、相手がオンライン状態かを一目で確認できる。メッセージのやり取りだけでなく、「Googleドライブ」からファイルの添付も可能。

リモートワークの普及により、チャットやビデオ会議のツールを使う機会も増加した。Googleにも、「Google Chat」や「Google Meet」といった無料で使えるアプリがある。Gmailなら、仕事に必要なコミュニケーションツールも円滑に利用できる。受信したメールについて社内を確認したことがある。

なお、Gmail内でGoogle Chatを利用するには、「すべての設定」の「チャットとMeet」をクリックし、「Google Chat」を選択する。るときに、同僚にチャットを送ったり、その場でミーティングルームを作って友人に招待メールを送り、すぐにビデオ会議をしたりといった使い方が可能だ。



Gmailから簡単に会議やチャットを利用できる!

重要なメールを見逃さない 方法はこれだ！

●受信トレイを変更して重要なメールを先頭に表示させる



受信トレイの種類を変更するには、画面右上の歯車アイコンをクリック。



「受信トレイの種類」欄で「重要なメールを先頭」をクリックする。ほかの種類を受信トレイも選択可能。



重要度が高いとされたメールが上部に表示され、重要度の低いものが「その他のメール」にまとめられた。

受信トレイを未整理のままにしておくと、要返信の大切なメールがそのほかの膨大なメールの中に埋もれてしまう心配がある。そんな事態を防ぐには、受信トレイの設定を変更するといだろう。

Gmailでは、受信トレイの種類を変更することによって、重要度の高いメールを先頭に表示できるようにする。重要度の低いメ

ールは「その他のメール」タブにまとめられ、大切なものと混在しないようになるのが特徴だ。この機能を使いたいときは、画面右上の歯車アイコンをクリック。「受信トレイの種類」欄にある「重要なメールを先頭」を選択すればいい。そのほかにも、未読メールやスター付きのメールを先頭にできる設定も選べる。

●演算子を使わずにメールを絞り込んで検索する



絞り込み検索機能を使うには、検索ボックス右端の「検索オプションを表示」をクリック。



差出人や件名のほかに、メールのデータサイズや受信した期間、ファイルの有無などを指定可能。



該当のメールが表示された。覚えづらい検索演算子を入力する手間を省けるので便利。

優れた検索機能もGmailの魅力の一つだ。差出人名や件名から探せるのはもちろん、メールを受信した期間を指定したり、ファイルが添付されているものに限定したりして検索できる絞り込み機能も充実している。

絞り込み機能を使うには、検索ボックスの右端に表示されている「検索オプションを表示」アイコン

をクリックしよう。メールの件名、受信した期間、サイズのほか、ある単語を含む／含まないなど、複雑な演算子を使わずに指定できるのが利点だ。

より詳細に指定してメールを見つきたいときは、「Gmailヘルプ」の「ヘルプセンター」から、利用できる検索演算子の一覧（欄外参照）を確認するとい。

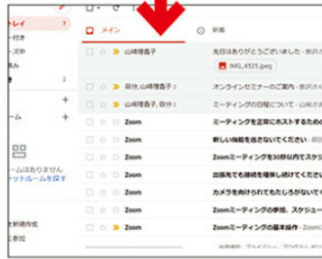
差出人名だけでなく、日付やサイズなどで検索が可能！

Google丸かじりっ! これが最新・最強ワザ!

●メインや特定のタブのみを表示状態にする



「すべての設定」を開き、「受信トレイ」をクリック。不要なタブのチェックを外す。チェックを外したタブが非表示になり、該当のメールがすべて「受信トレイ」に表示された。



Gmailの初期設定の状態では、「ソーシャル」「プロモーション」「新着」といったタブが表示され、差出人や内容によってメールが振り分けられる。日々のメールチェックには便利だが、わざわざタブを切り替えるのがめんどろっどという人は、「設定」で特定のタブを非表示にしよう。表示されなくなったタブ内のメールは、「受信トレイ」一覧に表示される仕組みだ。スマホでも同様の機能を利用できる。



受信トレイのタブは好みで選べる!

●「設定」から壁紙を変更すればアカウントの管理も楽々



画面右上の歯車アイコンをクリック。「テーマ」欄に並んでいる中から好みの画像を選択すれば壁紙に適用される。「すべて表示」をクリックで、さらに多くの画像が表示される。



Gmailでは複数のアカウントのメールをまとめて管理できるので便利だが、どのアカウントでログインしているかわかりにくくなることもある。そういった事態を防ぐには、アカウントごとに違う壁紙に設定しておくのがおすすめだ。ログイン中のアカウントを一目で判別できるため、ケアレスミスを防げる。あらかじめ用意された画像のほか、自分で保存した写真などを利用することも可能。



アカウントごとに壁紙を設定すればよりわかりやすく!

Part 5

●送信に関する機能を使ってうっかりミスを防ぐ



送信後にミスに気づいた場合は、設定時間内に左下の「取り消し」をクリック(1)。また、送信ボタン右側の「送信日時を設定」をクリックすると、指定した時間に送信が可能(2)。



Gmailは、メールを送信する際に起こりやすいケアレスミスや、事前に防ぐ機能も充実している。例えば、送信ボタンを押してから宛先のミスや誤字に気づいた場合、最大30秒以内なら「送信取り消し」機能でメールの送信を止められる。ほかにも、本文に「添付」という単語があると、ファイルの添付し忘れを指摘する機能があったり、あらかじめ設定した日時にメールを自動送信したりする機能もある。



送信取り消しや送信予約機能を使いこなそう

スマホで使いたい！

翻訳／レンズ／アシスタント

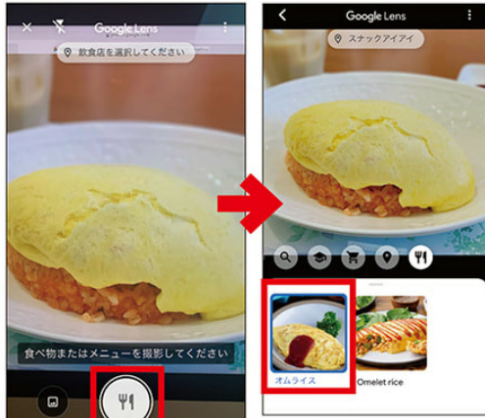
いまにしあやみ
解説 今西 絢美
(ライター)



撮影した料理写真からレシピやレストランを検索できる！

「Google レンズ」は、写真や画像から関連する情報が調べられるアプリ。Androidでは「Google レンズ」アプリ、iPhoneでは「Google」アプリでこの機能が利用できる。植物を撮影すると名前の候補が

カメラを使って検索できるからその場で調べるのに便利



料理を撮影すると、自動的に「料理」モードに切り替わる。手動での切り替えも可能。

検索結果では、料理名だけでなくレシピや店の情報も調べられる。旅先での思い出を振り返るのにも便利。

なく、撮影済みの写真を使って検索できるので、過去に訪れた場所を思い出せな

建物を手がかりにして撮影場所を調べることができ

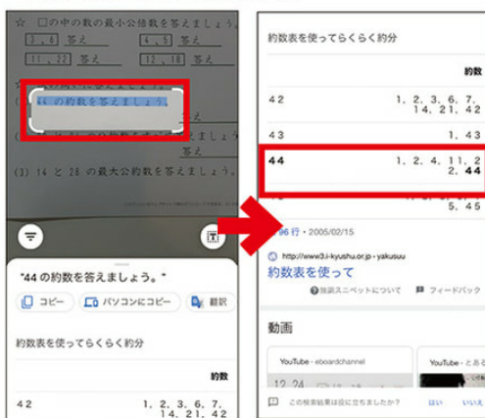
わかったり、商品を撮影すると購入できる通販サイトが表示されたりするだけでなく、「料理」モードでは食べ物の写真をもとに、料理名の候補のほか、レシピサイトや飲食店の検索も可能。ほかにも、「場所」モードでは、写っている



子供の勉強を手助けする「宿題」モードが大人にも便利！

多数のモードを搭載した Google レンズの中でも、「宿題」モードはユニークな使い方ができる。数学などの問題を撮影すると、その問題を解くための手助けとなる検索結果が表示される。基本的に答えを教えてくれるわけではない

数式を撮影するだけで問題のヒントがわかる



「宿題」モードに問題を撮影し、検索したい範囲をタップして選択する。

シンプルな問題なら解答が直接表示される。関連動画なども見られるので、理解を深めやすい。

助けるだけでなく、久しぶりに数式に向き合う大人にとっても便利だろう。

検索結果が示される。小学生向けの問題はもちろん、中学、高校レベルの数学までサポートしている。子供の学習を手

いが、数式によっては解答が表示されることもある。使い方はシンプルで、Google レンズを起動した状態で画面下部の「宿題」をタップするだけ。あとは数式を撮影し、検索範囲を選べばいい。数式以外は基本的に

Google丸かじりっ! **これが最新・最強ワザ!**

●素早く翻訳してくれるから 会話時のストレスが少ない



「通訳をして」や「通訳モード」と話しかけると起動する。続いて、双方の言語を選ぶ。

できるだけ短く話したほうが正しく翻訳される。翻訳されたテキストを確認することも可能。

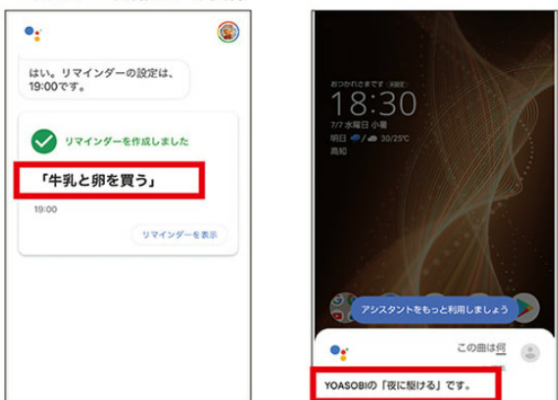
「OK、グーグル」と話しかけると、音声検索などさまざまな機能が利用できる「Googleアシスタント」。Androidでは標準搭載されており、iPhoneでは「Google」アプリから利用できる。

「通訳モード」では、自分の言語と相手の言語を選択すると、双方の会話を素早く翻訳してくれる。直接会話をするような感覚で使ってみよう。



**「通訳モード」なら
リアルタイムで
会話が翻訳される!**

●リマインダーや楽曲検索など 役立つ機能が満載!



リマインダーを登録すると、自分で入力したタスクを指定した時間に知らせてくれる。

実際の楽曲だけでなく、鼻歌を使って楽曲情報を調べることも可能。検索精度は高い。

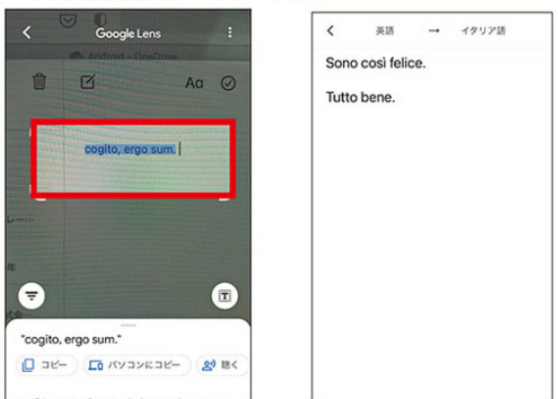
Googleアシスタントは、まさに自分専用の秘書のように使える。例えば、天気予報など基本的な調べ物はもちろん、指定した時間にやるべきことを教えてくれる「リマインダー」も設定できる。買い物メモなどわざわざ手入力するのはめんどろなタスクを登録しておこう。

ほかにも、流れている音楽や鼻歌から楽曲を検索することもできる。ただし、日本ではAndroid限定の機能となっている。



**やるべきことや気になる
ことを必要なタイミ
ングで教えてくれる!**

●海外旅行や道案内など さまざまなシーンで大活躍



Googleレンズの「翻訳」モードは、読書やメニューを調べるのに活用するとい。

音声文字変換の翻訳速度は素早い。英語、中国語、フランス語など10言語に対応する。

Googleレンズは、翻訳機能も搭載している。「翻訳」モードにすると、元のテキストの上に翻訳結果が表示され、瞬時に翻訳結果がわかる。画像からのテキスト抽出も可能だ。

「Google翻訳」には「音声文字変換」という機能がある。ある言語で話される内容をほぼリアルタイムで別の言語にテキストで翻訳してくれる。ただし、日本語には未対応なので、英語などが理解できる人に向いている。



**カメラで撮った印刷物
などもととんとん
翻訳してくれる!**